

日々の田高（お弁当プロジェクトが進んでいます。）

生徒さんたちの昼食の機会を少しでも整えるために、来年度からお昼のお弁当販売を始めるように準備を進めています。高校生活に深く結びつきますので、生徒の皆さんとともに決めていくことになりました。有志のお弁当プロジェクトの先生と、生徒会執行部が担当します。

事業所を決めるには、試食が必要です。しかし、多くの会社のお弁当を試食することになると費用もかかります。そこで、予め、教職員で試食し、候補を数社から2社としました。そして、2社から本校で販売いただく事業所を決める過程で、生徒の皆さんが関わることになりました。

生徒会執行部の生徒たちは、生徒会執行部とともにホームルーム委員会の生徒にも試食してもらい、評価シートに記入してもらって決めた方が良く考えました。

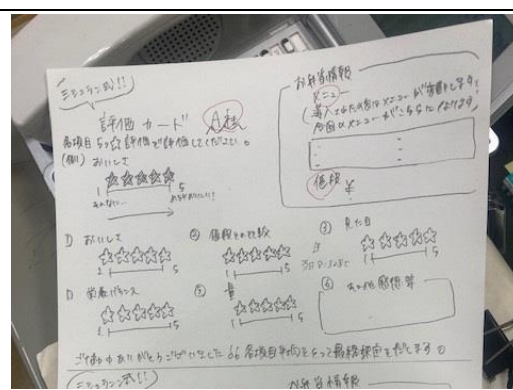
また、日ごろから本校を応援して下さる「田園調布教育財団」「同窓会・月日会」に相談して、試食費用を支援していただけることとなりました。

12月5日の昼休みには、生徒会執行部の生徒と各クラスのホームルーム委員が集まり、お弁当決定までのプロセスを説明し、試食する生徒を決め（ホームルーム委員は各クラス2名おりますが、予算的な都合もあり、試食は、1名としました）、アレルギーも踏まえ、同意書を配布しました。

12月10日・11日に、2社のお弁当を試食し、これから集計に進みます。



HR 委員に、決定までのプロセスを説明します。



評価シートの案



試食の様子 1



試食の様子 2

試食会の時間、生徒会執行部のお弁当プロジェクト担当の生徒に、今の気持ちを聞きました！

- ・田高の明るいお昼ご飯のために、全力で頑張ります！HRの皆さん、ご協力ありがとうございます。
- ・学校を代表して、ホームルーム委員と生徒会が協力して、この先の田高を作っていきます。